

学校だより

# あ お ぎ り

平成 2 1 年度

5



平成 2 1 年 5 月 2 7 日  
須坂市立森上小学校

## 青桐児童会総会

8 日(金)第 4 校時、今年度最初の児童総会が、4 年生以上の参加で行われました。今回は、各委員会の活動計画案が発表され、たくさんの質問や意見が出された後に無事に承認されました。

代表委員会では、「楽しい・おいしい・仲良し 森上」をスローガンに掲げ、活動目標を「あかるく元気でやさしい森上」に設定しました。児童会長の小林さんが、だれとでも仲良くできる、あいさつできる、明るい元気な森上小学校にしたいという願いから考えてくれました。

「お互いの違いを認めた上で誰とも仲良くしてください。」と、私も昨年から子どもたちに話をしていますので、今回の児童会のスローガンはたいへんうれしく思います。



スローガンを発表する児童会長の小林さん



## みんなのしあわせ旬間

5 月 18 日(月) ~ 31 日(日)、自他の良さを認め合いながら、互いに尊重し豊かな人間関係を築き、あらゆる人権問題を理解し、解決していこうとする態度や実践力を養うことをねらいとして人権旬間をもって取り組んでいます。

今年新たな取り組みは、休み時間に視聴覚室で「なかよし

タイム」を設けてなかよしゲームを実施したり、名札を全員が着用して名前を覚えたり、「友だち 100 人カード」で友だちの良いところを見つけてカードに記入したりすることなどです。

## 演劇鑑賞教室

上高井郡の小中学校では音楽鑑賞と演劇鑑賞を交互に実施しています。今年は演劇の年にあたり、22 日(金)に人形劇団ひとみ座に



いただいた色紙

よる「あやうしズッコケ探険隊」を体育館で鑑賞しました。

最初に係の先生から「見て、聞いて、心で感じて」と話があったとおり、子どもたちは人形劇とバンドの生演奏に感動しながら、次はどうなるのだろうかとかわくわくしながら真剣に鑑賞していました。また、単に楽しいだけでなく、今の社会問題や人の生き方について問題提起してくれるストーリーでした。



ハチベエとハカセ さあ出発

### 地域の方から

過日、地域の方から本校の子どもたちのことで、お電話をいただきました。

- ・朝の登校時、数人が道を隔てて石を投げ合っていて、自分に当たった。
- ・子どもたちは何も言わずに立ち去った。

場所や子どもたちの特徴をお聞きしていましたので、早速調べたところ該当者が見つかり、担任から危ない行為をしたことと石が当たった人を気遣わず侘びもせず立ち去ったことについて指導をいたしました。

学校での指導が十分でなく、地域の方にたいへんご迷惑をおかけしました。お名前を言われませんが、学校だよりを通して深くお詫びいたします。

今後とも、地域の方々に見守っていただき、気がつかれたことがありましたらお知らせいただけるとありがたいです。よろしく願いいたします。

徳永先生ありがとうございました

4月より理科専科をお願いしておりました徳永先生ですが、育休中だった武居先生が復帰されましたので、25日で退職されました。なお、武居先生の紹介は次号でします。

教育実習生（養護教諭）として若月彩加先生が来ています。（5/25～6/12）

### < 森上小学校で見られる花 > その20 ジャーマンアイリス（アヤメ科）



虹の花、ジャーマンアイリス。ドイツアヤメを母体にして創り出された園芸品種群の総称で、ドイツ原産ということではないようです。

日本には戦後になって入ったようですが、現在は至る所で植えられています。学校でも何色かの品種を見ることができます。

たいへん暑さや乾燥に強く、丈夫な植物です。

湿地を好む同じアヤメ科の花菖蒲とは、受ける感じはだいぶ違いますが、皆さんはどちらがお好きですか？



（文責：校長 宮澤輝行）